

Bausch

BK



商品コード:
BK102 ¥800(税抜)
200µ咬合紙 短冊型ブリカッ
両面赤 50枚入り

商品コード:
BK101 ¥800(税抜)
200µ咬合紙 短冊型ブリカッ
両面青 50枚入り

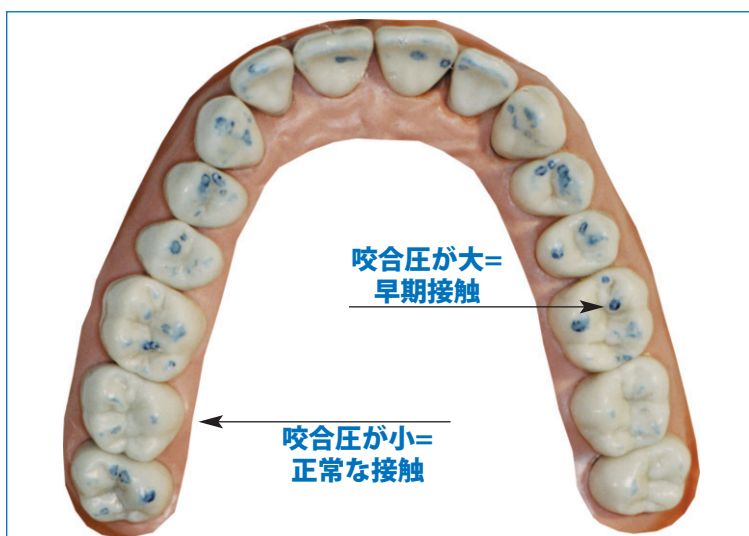
インプラントの咬合圧を確認しよう!

咬合圧が簡単にわかる唯一の厚い(200µ)咬合紙です。

厚い咬合紙の特徴は:

- 早期接触を瞬時に目視確認できます。
→ 濃い着色は咬合接触点もしくは早期接触の印です!
- 咬合圧の大小を瞬時に目視確認できます。
→ 印記面中央の淡い着色が咬合圧の最大を表現し、周囲の色調の濃淡が咬合圧を表現します。

湿潤かつ高度に研磨されたセラミックや金属表面であっても、正確にしっかりと印記します。



YouTube
Broadcast Yourself™

Bausch

WE MAKE OCCLUSION VISIBLE

バウシュ咬合紙ジャパン株式会社・住所: 大阪府池田市城南一丁目4番2号
Tel: (072) 737-9501 • Fax: (072) 737-9502 • info@bauschdental.jp • www.bauschdental.jp

MADE
IN
GERMANY

2ステップ・メソッドによる咬合検査

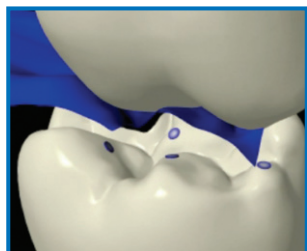
第1ステップ：咬合紙

Bausch Articulating Paper 200 μ またはBausch Articulating Paper PROGRESS 100 $^{\circ}$ のいずれかと、Arti - Fol $^{\circ}$ Articulating Film 8 μ またはArti - Fol $^{\circ}$ metallic 12 μ を組み合わせることで、金合金やセラミックなどの咬合接触検査が困難な材質においても咬合接触状態が明瞭に印記されます。第1ステップの検査は青色の咬合紙を用いて行います。咬合接触により粘着剤（Transculase $^{\circ}$ ）が咬合面上に転写されます。咬合接触状態は一目瞭然に判別できます。

200 μ もしくは100 μ の色調グラデーション式感圧咬合紙『Bausch Articulating Paper 200 μ 』または『Bausch Articulating Paper PROGRESS 100 $^{\circ}$ 』を使用します。



Articulating Paper
200 μ



粘着剤（Transculase $^{\circ}$ ）により青く着色した部分がコントラストに富む背景を生み、咬合接触状態を正確に印記します。

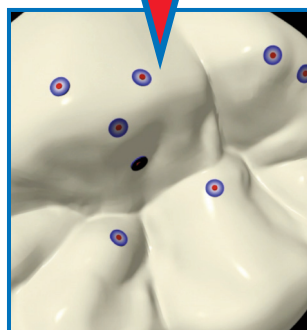
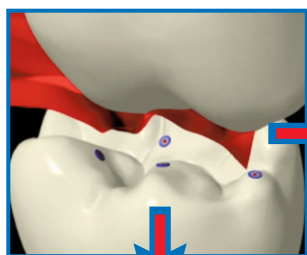
第2ステップ：咬合フィルム

引き続き第2ステップでは薄いフィルムを使用しますが、下地の青に対し十分なコントラストが得られるフィルムの色としては赤を推奨いたします。また粘着剤（Transculase $^{\circ}$ ）の膜により、フィルムの色転写が格段に向上します。咬合診査において本法は最も信頼性が高く、従来（咬合紙）だと印記が不十分で咬合接触部を見逃す可能性があります。

『Bausch Arti Fol $^{\circ}$ 8 μ 』（赤色）または『Bausch Arti Fol $^{\circ}$ メタリック 12 μ 』（赤色）を使用します。



Arti-Fol $^{\circ}$ 8 μ



第1ステップで使用した咬合紙の粘着剤（Transculase $^{\circ}$ ）薄膜が、咬合フィルムにより印記された咬合接触点をさらに見やすくします。



YouTube
Broadcast Yourself $^{\circ}$

※上記記載のBausch Articulating Paper PROGRESS 100 $^{\circ}$ 、Arti-Fol metallic 12 μ 、Arti-Fol metallic 8 μ は当社別カタログまたは価格表をご参照ください。

Bausch
WE MAKE OCCLUSION VISIBLE

Bausch Articulating Papers Japan K.K. (バウシュ咬合紙ジャパン株式会社)

〒563-0025 大阪府池田市城南1-4-2 2F

〈お問合せ窓口〉072-737-9501 9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

※商品は税別価格となります。

担当販売店